



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2020年2月28日付)

基準価額	11,778円
純資産総額	692百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」をご覧ください)。
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。

● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	第2期 (2016年12月19日)	第3期 (2017年12月18日)	第4期 (2018年12月18日)	第5期 (2019年12月18日)
0円	0円	0円	0円	0円

※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	90.5%	▲1.3%
静岡銀行株式	7.3%	▲0.4%
現金等・その他	2.3%	1.7%
構成銘柄	31社	0社

● 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2020年2月28日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
▲8.95%	▲9.12%	3.69%	▲2.09%	5.45%	9.58%	17.78%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎2月の個別銘柄リターン

2月のマザーファンドの月間リターンは、▲8.79%の下落、当ファンドの月間リターンは▲8.95%の下落となりました。
なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は▲12.23%の下落でした。

◎運用責任者メッセージ

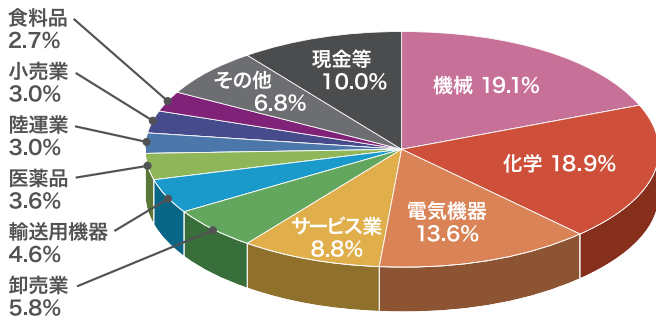
2月の内外金融市場は、一時、米国主要株価指数が史上最高値を更新するなどリスク選好が強まる局面がありましたが、下旬にかけて新型コロナウイルスの感染が中国からその他アジア地域、欧州へと拡大したことで世界的に株価は急落しました。国内株式市場も感染拡大を受けて、東証33業種すべてが下落する全面安となりました。マザーファンドも月間で▲8.79%の下落、投資先30銘柄中2銘柄が値上がり、28銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX(東証株価指数;配当込)は▲10.27%、日経平均株価も▲8.89%の下落でした。当ファンドは新型コロナウイルスの感染拡大に応じて1月末で現金比率を6%まで高めていましたが、2月は月初からさらに10%程度まで引き上げて慎重な運用姿勢を維持しました。一方で、個別企業への取材を積極化して新型コロナウイルス拡大に伴う企業業績に与える影響を精査しています。3月も慎重な運用スタンスで臨みます。中長期的には、外部環境の変化への対応力が高い企業への投資が効果を発揮すると考えています。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

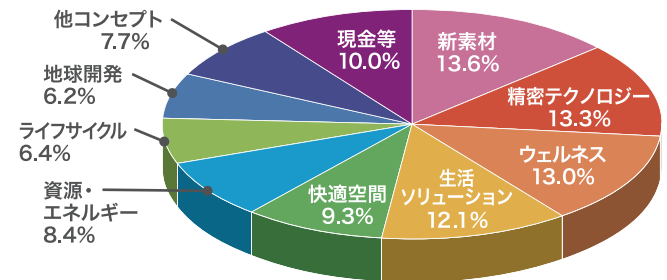
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2020年2月28日付)

◎ 業種別構成比



◎ 未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄 (静岡銀行株式を除く)

(2020年2月28日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.7%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.6%
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.6%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー	3.5%
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.5%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.4%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.4%
8058	三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	3.4%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.4%

◎ 未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピックアップ!

◎(3382)セブン&アイ・HD

2月はセブン&アイHDの株価が12.35%下落しました。日本経済新聞などが下旬に、「セブン&アイHDが、米石油精製会社マラソン・ペトロリアムのガソリンスタンド部門のスピードウェイ買収で独占交渉に入ったことがわかった」と報じ、その財務負担が懸念されたためです。スピードウェイは米国でガソリンスタンド併設型のコンビニエンスストアを約4000店展開しており、買収提示額は約220億ドル(約2兆4500億円)と記事に書かれています。セブン&アイHDからは、「現時点で決定された事実はなく、開示すべき事実が決定されたときは速やかに公表する」とコメントがありました。セブン&アイHDにとって、米国のコンビニエンス事業は、連結の利益成長の牽引役です。現状で、米国では同社の店舗数は約9000店(日本では約2万1000店)、1店舗1日あたりの売上高を示す平均日販は56万円(日本は66万円)です。ところで、3月6日の日本経済新聞の観測記事ベースですが、「セブン&アイHDがマラソン・ペトロリアムのスピードウェイ買収を断念」と掲載されています。会社側からの詳細な考え方などについては、4月上旬に予定されている決算発表で示されると思います。

シニア・アナリスト 上野 武昭

◎(4911)資生堂

2月は資生堂の株価が9.44%下落しました。2019年12月期決算では、前年同期比で売上高が+3.4%、営業利益が+5.1%となり、「SHISEIDO」「クレ・ド・ポー ポーテ」「NARS」など8つの主力グローバルブランドは高成長を継続していますが、インバウンド需要の減少や消費増税後の反動減により日本国内の販売が減速したことや、新型肺炎による中国での店頭販売への影響に対する懸念が強まりました。中国に対しては、Eコマース、越境ECによる販売強化を図る一方で、「愛心接力 Relay of loveプロジェクト」を立ち上げ、約1億5千万円相当の寄付をするとともに、2月から6ヵ月間のアジア圏での売上の1%(推定で約20億円相当)を寄付や自社商品の提供、中国の人々を元気づけるためのイベントの資金として活用することを発表しました。こうした取り組みは、短期的な業績にはつながらなくとも、中長期的には現地における資生堂ブランドの価値を更に高めるのではないかと考えています。

アナリスト 原嶋 亮介

◎(6856)堀場製作所

2月17日に堀場製作所主催の機関投資家向け2019年12月期決算説明会が開催され、参加いたしました。堀場会長は、中長期経営計画「MLMAP2023」のキャッチフレーズである“高い視点から目標を見定め、最速で実現する”ことについて改めて言及し、中国市場でのさらなるビジネス拡大をめざして中国上海市に新拠点の建設を開始することが紹介されました。また、2月27日には堀場会長がIRの方々と共にコモンズ投信に来社されました。企業買収によりグローバルでのビジネス展開が奏功している背景や、上海に新工場を建設する経緯などを事細かに説明して頂きました。2019年12月期の業績は半導体市況の悪化を主因に減収減益となりましたが、2020年12月期はCOVID-19の影響が懸念されるものの、半導体メーカーの設備投資が回復傾向にあることや、アジアを中心とした排ガス規制強化、自動車関連メーカーの電動化・自動運転技術の開発投資加速等が見込まれることから増収増益の見通しが示され、売上高は過去最高を目指すこととなります。

シニア・アナリスト 末山 仁

● 動画セミナー充実させています！

みなさん、コモンズ投信の公式YouTubeチャンネル「コモンズTV」をご存知ですか？

<https://www.youtube.com/user/COMMONSTV/featured>

ここでは、コモンズ投信のイメージムービーや、運用報告動画、過去の周年イベントにおける投資先企業さまや社会起業家フォーラム登壇者のスピーチ動画をアップいたしております。また、最近では直接コモンズ投信のセミナーにご参加いただけない方にも私たちのコンテンツをお届けしたいと考え、12月より日頃私たちがお客さま向けに行なっているセミナーコンテンツもコモンズTV内にご用意させていただきました。例えばこれから資産づくりをスタートしたい皆さまや投資信託を改めて学びたい方に向けた「はじめて投資信託」シリーズや、教育資金作りについて知りたい方向けのセミナー、さらにはコモンズ30ファンド、ザ・2020ビジョンのファンド説明動画などです。また、足元の新型肺炎拡大防止策として、リアルセミナーの開催を見送っており、そのかわりライブ配信セミナーも行なっています。

また、配信後はいつでもアーカイブからご覧いただけます。

■ 3月16日(月)14:00～

はじめてのコモンズ(ファンド説明会)

<https://www.common30.jp/seminars/detail/989>

■ 3月16日(月)19:00～

コモンズ30塾

【企業との対話】コモンズ30ファンド投資先企業ユニ・チャームをお迎えして

<https://www.common30.jp/seminars/detail/965>

特に、コモンズ30塾は本来コモンズ投信のファンドをお持ちの方向けのイベントとなりますが、今回に限りどなたでもご視聴いただけます。今回お伺いする内容は、コモンズ30ファンドの投資先企業ユニ・チャームのおむつリサイクルの取り組みについてです。使用済み紙おむつをもう一度紙おむつ素材に再生するという、世界初の画期的な技術に触れることのできる貴重な機会ですので、是非ともご視聴ください。

マーケティング部 福本 美帆

● ちょっといい話

【投資は未来を信じる力】

新型肺炎の世界的な広がり、人類に難題を突き付けているようです。私たち長期投資家は、決して楽観はしていませんが歴史を振り返ると、国難とも言われる出来事は人類の大きな進歩にもつながったことを学んでいます。終戦後、焼け野原となった日本が東洋の奇跡と言われるほどの経済発展を実現できたのは、焼け野原になったからこそ更地に新しいインフラ整備が出来たことも要因です。これだけ、道路、鉄道が発達している都市は類をみません。また、東日本大震災後の国をあげての復興は、ベンチャー起業家や社会起業家を多数生み出し、通信困難な環境下でのコミュニケーション手段などから、FacebookやTwitterなどSNSの急速な普及につながりました。中国でもSARSを契機にEコマースが急速に発達しました。今回の新型肺炎拡大にともなう困難を乗り越えた先には、新しい働き方の定着、遠隔医療やオンライン教育の進展などが実現されていることでしょう。新型肺炎もいずれは収束します。

私たちは、「投資は未来を信じる力」と考えています。目先の社会的な混乱や株価の変調だけを見ていれば不安になりますが、少し先の未来を考えてみれば、新しい未来が見えてくることでしょう。私たちの投資は、株価への投資ではなく、企業への投資です。未来は、人が、企業が創っていくものです。いまこそ、未来を信じて投資に力を入れていきましょう。

皆さまから託された資金は、当ファンドで慎重姿勢を崩さず、未来を創っていく企業へ振り向けてまいります。「未来を信じる力」で、この難局を一緒に乗り越えていきましょう！

引き続き、よろしくお願ひ申し上げます。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.265%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料（費用）等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター（受付時間/平日 9時～17時）
03-3221-8730

■ ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>